

発行所

埼玉土建一般労働組合朝志和支部
〒351-0007 朝霞市岡3-24-37
TEL048-462-1303 FAX048-463-7059
《発行人》朝志和支部教育宣伝部
第171号 定価30円
(機関紙代は組合費に含まれています)
MAIL asashiwa@saitama-doken.or.jp

埼玉県知事選挙

投票に行つて 25日(日) 投票日
政治を変えよう

朝志和



雨にも負けないデモ行進(志木地域)



雨の中のデモ行進(朝霞地域)



集会で平和の歌を歌いました(和光地域)

~志木市ではこんなことも~
防衛省が名簿要請

核兵器廃絶を願う平和
大行進が、8月の原水爆
禁止世界大会に向けて、
今年もスタートしました

11時30分からデモ行進
に移り「核兵器なくそ
た。」と述べました。

た。新座から引き継がれ
た志木地域では、6月30
日(日)午前11時から志
木陸橋東側で4団体70
人、埼玉土建60人の参加
で行われました。
最初は、朝志和支部上
蘭書記長の司会で、埼玉
土建の栗田平和委員長、
続いて年金者組合、九条
の会、日本共産党の各代
表が挨拶。日本共産党の
高浦志木市議は、「今、
若者が狙われている。志
木市議会は6月26日閉会
したが、一般質疑で全国
的に各行政の窓口で、防
衛省自衛隊が若者の名簿
を求めているが、志木市
はどうなのかという質問
があり、市には要請がき
ているが、プライバシー
の観点から提供を断つて
いる」との回答があつた。

「被爆者の声を聞
け」等のシュプレヒコー
ルをあげながら、4列横
隊で本町通りを行進し平
和を訴えました。
毎年参加し今年で6回
目のさくら草分会の照井
ヨネさんは、「住みにく
い世の中になった。今度
の選挙に行つて変えて行
きたい。」と話してくれ
ました。

7月1日(月)は、朝
霞地域に引き継がれ、9
時30分から5団体58人
が、朝霞市役所で集会。
支部を代表し難田谷さん
が挨拶、その後、朝霞駅
前を通過し、市役所に戻
るコースでデモ行進。
7月2日(火)の和光
地域の集会は、和光市役
所で8団体30人の参加
で、午前12時から行わ
れ、田澤支部長の挨拶
後、和光市駅前でデモ行
進をして終了しました。
【志木 広田紀夫】

飛び込みの現場で「5点セット」

7月23日(火) 9時30
分に支部事務所集合
し、組合員9人と書記局
6人の参加で、賃金労働
対策部主催のGOGO行
動が行われました。

「算定基礎届」「秋の拡
大月間に向けて新規雇用
者の確認」と組合からの
要望と事業主さんの悩み
を聞き取りました。
「若者が入つてこな
い。」「入つてきても一年
位で辞めてしまう」「仕
事が忙しくて単価が安
く儲からない」など話が
数多く聞かれました。

飛び込みで和光のドン
キホーテ跡にスーパー
マーケットに建て替える
現場に、相浦賃労部長が
みずから入り、先の5点
セットをその所長と思
われる人と話をすると全
部了承してくれたそうで
す。さすが部長。その
後、事務所に戻り3時か
ら反省会を開き、各自の
話をして今後のGOGO
行動の確認をして、4時
前に終わりました。



朝霞の現場で協約書をかわしました。

前進

7月21日(日)
投票日の第25回参
議院議員通常選挙
が終了した。18歳
19歳に選挙権が認められ
て3回目の国政選挙であ
る。18歳は34・68%。19
歳が28・05%。全体は
48・80%の投票率である
▼衆院選を含め全国規模
の国政選挙として、過去
最低だった1995年の
参議院議員選挙の44・52
%以来、24年ぶりに50%
を割る選挙となり、どの
県でも前回より投票率は
下がったが、自民・公明
党の連立で過半数を超え
てしまった▼とりわけ19
歳の投票率が悪いのは、
地方から出てきている大
学生達は、住民票を移し
ていない人が多く、わざ
わざ選挙の為に実家に帰
る人が少ない事も、要因
の一つの様である。しか
しながら、こんなにも政
治に関心がないとは、驚
きを通り越して恐怖心を
感じる。(どうせ俺たち
が選挙に行つても変わり
はないよ)などと思つ
ているのだろうか?香港
のデモの様には100万人
とはいわないが、現状の
政治を見て声を発し、行
動する(投票)事を期待
したい▼これで又安倍政
権が続く事に成つてしま
ったが、埼玉県では21年
ぶりに共産党議員が誕生
しました。少し光が射し
てきた様だ。【T・K】

混乱なく順調におこなわれた

根岸分会健康診断を7月28日(日) T M G サテライトクリニクに於いて行いました。

会場が新しくなり、戸惑う受診者が居るのではないか、心配しましたが全く混乱は無く順調に行われました。特に例年なら7時の時点で十数人が待っている人が居ましたが、早く行っても会場の扉が開いていない為、意味が無い事が浸透し、今年、車の中で2人が待つているくらいでした。

私たちは、受付の準備があるので他の扉から先に入れてもらいました。扉が開いたのは、受付開始8時の15分前でした。



根岸分会の健康診断の様子

この建物は、健診専門に作られたと思われ整然と整備され流れは極めて順調、以前でしたら分会受付と病院側の受付との間に待ち時間がありましたがそれがありませんでした。当日の受診予定者は54人でしたが、9時30分になっても来ていない人に電話したところ10人がキャンセル。うち8人は支部に連絡し・2人は前日に分会へ連絡がありました。理由の多くは、天候不順だったため、仕事が遅れ休めなかったとの事。この10人には、11月10日の予備日を受けるよう確約しました。

【根岸 鎌田谷 康明】



支部労働学校卒業式に参加した受講者

テキストも新しく今年楽しくかった

2019年度支部労働学校が、7月28日(日)に閉校しました。

今年度は、参加者や卒業生を増やすため「多少の遅刻でも出席扱いにする」「分会で5人以上の卒業者をだしたところに特別賞」「今回出席できない科目を来年受講すれば卒業扱いにする単位制導入」「日曜日の開催」など、教科書も新しくなったのをきっかけに工夫をして開校しました。

7月2日(火)、二課16人を迎え、33人が集まりました。経済は、一課今年で3回目の講師でした。

日(火)に行われ、埼玉連前議長の柴田泰彦さんを講師に学習。話がそれることが多くそれがまたたまらなく面白かった。

25日(木)の5課の労働運動は、丸山副支部長が学校の講師が、仲間の中

2019年度支部労働学校が、7月28日(日)に閉校しました。

今年度は、参加者や卒業生を増やすため「多少の遅刻でも出席扱いにする」「分会で5人以上の卒業者をだしたところに特別賞」「今回出席できない科目を来年受講すれば卒業扱いにする単位制導入」「日曜日の開催」など、教科書も新しくなったのをきっかけに工夫をして開校しました。



最終日6課の授業の様子



支部労働学校、毎回、毎回出席し頑張った

最終日の28日(日)

は、埼玉土建の歴史を10時より栗田副支部長が講時で行われました。労働学校の講師が、仲間の中

から選出されるのは、聞きやすいし嬉しくなりました。

終了後、早めの昼食のお寿司を食べ、お土産の飲み物も配布され卒業式を行いました。

卒業生は20人、皆勤賞は15人、卒業生が5人以上の分会が宗岡・和光北分会でした。

卒業式では、参加者全員から労働学校の感想を聞きました。初参加の仲間からは、「勉強するきっかけを与えてもらって良かった。」「哲学・経済は、難しいイメージがあったが、初めて参加して和やかな雰囲気良かった」など語られ、毎回参加してしる仲間からは、「今まで受講した中で、今年が一番楽しかった。」「今回はお土産もあり良かった」「学習は繰り返すことが大事だと思う」「もう少し若い仲間にも話して頂きたい」など感想がありました。

みなさん今何が、良かったと聞き校長として胸をなでおろしました。

今回始めて日曜日開催と来年も使える受講票も今年出られない科目を受講すれば卒業できます。来年もみなさんに喜んでもらえるように開校していきたいと思います。

【花の木 高橋 洋】



第4回 事務所検討委員会

7月22日(月)、第4回事務所検討委員会が、支部事務所にて支部役員・分会役員・書記局合わせて16人の参加で午後7時30分から行われました。丸山委員長の挨拶で始まり、これまでの経過と現在の状況が、井口書記次長から報告がありました。

まず2回目の廃棄物処分を7月22日(月)と23日(火)に鈴木プラスタ1に行ってもらったとの報告がありました。

丸山委員長・小川財政部長・栗田副支部長によって作られた、物置の区

割り図面の討議が行われ、色々な意見が出されまして承認され、8月末締切りとし、先ず支部在籍の一人親方や工務店さんに、見積り公算をしていく事を確認しました。

執行委員会でも分会での推薦、そして自薦他薦問わず、見積もりをお願いしていく事として、最後に丸山委員長の「今日も色々な意見が出ました。いい方向に行ってくればいいですね。」の閉会の挨拶で、午後8時30分に終了しました。

【宗岡 栗田伴春】

地獄ではなかった教宣大学

7月3日(水)～5日(金)まで第46回教宣大学が三重県鳥羽市で開催され、行く機会に恵まれ参加しました。聞く話は、「地獄の教宣大学」と大変な事ばかり聞いていましたが、自分は少しでも楽しんで参加しようと思いましたが、切替え臨みました。

各教室に分かれ、本部教宣部担当の小野先生のもとには、私含め生徒4人。初対面とは思えない雰囲気、初め取り組む手書き新聞に「一喜一憂」し、徐々に出来上がる紙面の過程を楽しみ、時間を共有しました。先生の熱心な指導と仲間一人ひとりの持ち味を出し合い、完成した時は皆が何とも言えない素敵な笑顔



4人で手書き新聞を作成中!

顔になっていました。自分達で設定した「21時終了」には、1時間程過ぎてしまいましたが、それも気にならない程、仲間達と和気あいあいと過ごせ、ねぎらいの乾杯が23時頃出来ました。

自由時間も無く、夜遅くまでかかりましたが、楽しく学び内容の濃い3日間でした。今回学んだ事をどう活かして行けば良いのか、読まれる紙面にするには等、与えられた課題と受け止め、今後も機関紙作りに関わって行こうと考えています。

また行ける機会が得られれば更に学び、なお親しまれる紙面にして行こうと思います。

【宗岡 佐々木 剛】

会員拡大の展望を



みんなでかんばんーい

7月20日(土)午後5時30分天狗朝霞台店で主婦の会決起集会が26人の参加で開催されました。

例年に比べ少し早めの出席式でしたが、会員減少に歯止めがかからない中で、会員拡大の展望を見据えた取り組みとなりました。

神谷専門部長の司会で始まり、吉田会長から協力的に感謝と拡大月間も引き続き最大限のご協力をお願いを訴えられた後に、組合から田澤支部長、野村担当二役の紹介。代表して田澤支部長から「組合と主婦の会立場であり、これからも

【和光北 田澤達好】

アイスを食べ放題



シャトレーゼ工場内

7月28日(日)に46人の参加で山梨県方面にバスハイクを行いました。

当日は、台風の予報が出ていましたが、雨は集合時だけでその後はずっと晴れていました。最初の目的地「シャトレーゼ工場」は、見学時刻に少し遅れてしまうと入場することができないので、余裕をみて4時間前に出発しました。高速道路は、渋滞も無く目的地に早く着きすぎず、サビエリアで長めの休憩を何回もとりましたが向かいました。シャトレーゼ工場に到着し、見学は自由。ほとんどの参加者が、パネルやスクリーンを見ないで、工場の奥にあるアイス試

食コーナーへと足早に向きました。試食は、6種類のアイス好きだけ食べることができ、一番多く食べたのは5個。食べ過ぎてお腹を壊した人もいました。その後、「FUJIフルーツパーク」へ行き、昼食となりました。悪天候が続いた為、メロン狩りができず、大きなメロンをお土産に1人ひとり配布されました。

最後に「桔梗信玄餅工場」へ行き工場見学や買い物などを自由に行い、帰路につきました。最後の解散場所の和光に到着したのは、午後6時となりました。

【書記局 門田大樹】

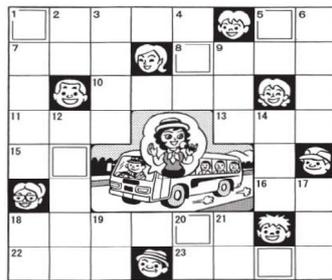
クイズ

正解者には抽選で5名に図書カードを進呈宛先・支部教宣部あて 締切：二五日消印

- 1 以前は海水浴場でよく見ましたが、今は? 1 時計の一種。ひっきり返します。
- 2 : 歌、: 敵、: 心 2 ダイオウ: ホタル:
- 3 ウミネコはカモメの 3 「蟪蛄」って?
- 4 : 4 物事がわかること
- 5 ウナギといえは 5 簡易な建物
- 6 : 6 呼吸がハアハアです
- 7 すべて等しいこと 7 角型の浅い調理道具
- 8 平安時代に流行した 8 都会にはタワーや高
- 9 球技 9 層が林立しています
- 10 「WC」って? 10 河豚はフグ、海豚:
- 11 内側です 11 アンデスやプリンス
- 12 英語で「ターゲット」 12 夕張などあります
- 13 ウナギの厄日。: の 13 堤防のこと
- 14 日 14 ブラジルやインド、
- 15 アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」のテーマ曲「残酷な: のテーマ」 15 米国などで飼育数が多い家畜
- 16 昔からある計算機 16 : 寒い、: つき
- 17 20 姫路、白鷺といえ

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの6文字をうまく並べてできる言葉は?



◎7月号の答えは「テンキヨボウ」でした。当選者の発表は、発送を持って変えさせていただきます。引き続き機関紙のご愛読をお願いします。

我が家のアイドル



めかる 銘苅 斗真 (とうま) くん 2歳
優愛 (ゆうあ) ちゃん 1歳

お父さん 銘苅 俊助さん (宗岡)
美里さん
ひとこと：こんなに大きくなりました。
元気にすくすく育てて～!



支部へ転入して40年
最初は、東京土建に
叔父が組合員だったの
で、即加入させられま
ぬ転機が訪れ、叔父と親

【根岸 鎌田谷康明】
朝霞へは奥さんと知り
合い、結婚を機にマンシ
ョンを購入。組合も朝霞
支部へ転入してもう40年
は過ぎたでしょう。一人
つ子の娘さんも既に嫁ぎ
今は奥さんと二人暮らし
です。とにかく働き者で
朝の早いには敬服して
います。

1/3000

働き者のガン屋さん

小菅利博さん 70才 (根岸)

今回は、根岸分会11班の班長小菅利博さんを紹介します。
小菅さんは1948年埼玉県加須市に、3人兄弟の気楽な次男坊として生まれました。中学生になった頃には都会への憧

れと、勉強嫌いで、叔父が東京目黒区祐天寺で左官屋をやっていたので、中学卒業するとすぐに弟子入りする事に決めました。しかし叔父は車も車いすを引いての仕事で、毎

日が苦痛だったそうです。最初は、東京土建に叔父が組合員だったの

ので、即加入させられまぬ転機が訪れ、叔父と親しいガン屋 (吹きつけ) が人手がほしいから譲って貰えないかと相談があり、三者話合いの末ガン屋に転職、現在に至っているそうです。



稲わら納豆

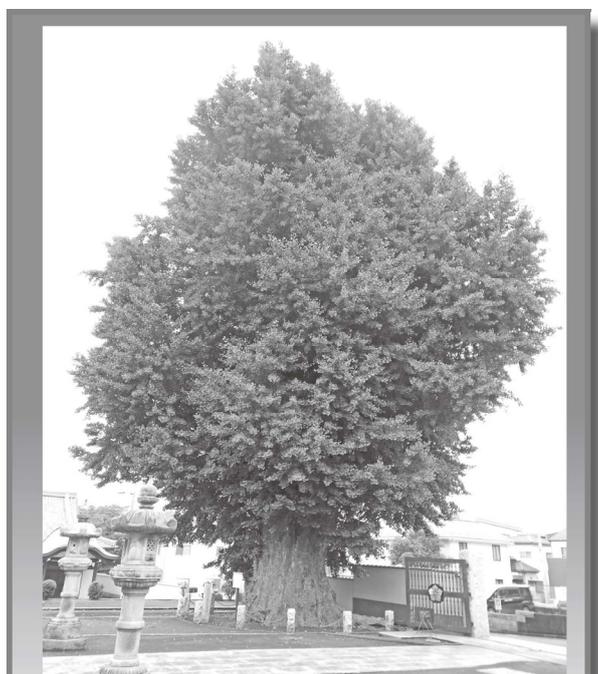
私の分会の松村幸子さんの故郷は、茨城県東茨城郡桂村栗、平成17年2月に旧3村が合併して現

我がふるさとと



在「城里町 (しろさと) ち」桂地区」となっている。町名の由来は当地域が水戸城の北に位置し、昔から「城北地区」と呼ばれていたことから「城」。各町村に「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」があったことや、日本のふるさとのイメージがあることから「里」という字を使い「城里」と命名されたそうです。町の東部を那珂川が流れ、昔は「鮎」がよくとれたとのこと。また茨城を代表する名物と言えば「納豆」。

【和光北 田澤達好】
ながらの「わら納豆」で有名である。昔は、各自の農家で大豆の栽培から稲わらに至るまで自給自足で「わら納豆」をつくり、各家庭ならではの味わい深さもありました。近年まで水戸納豆は、稲わら納豆も多く生産され販売されていましたが、パック詰めにくらべて乾燥が早く、硬くなりやすいために徐々に人気が薄れたため、現在は限られた数量が生産され特産品として様々な組み合わせでセット販売されています。また、納豆が親しまれるためにお菓子などになるなど、付加価値をつけての商品も人気を集めています。



「大イチョウ (和光市)」

和光市新倉の長照寺にある市指定天然記念物
樹齢推定7百年 (指定当時) 鎌倉時代にあたる
300kgを超える量の銀杏を実らせる

和光北分会 田澤達好